

## 2 市民の声アンケートの結果概要

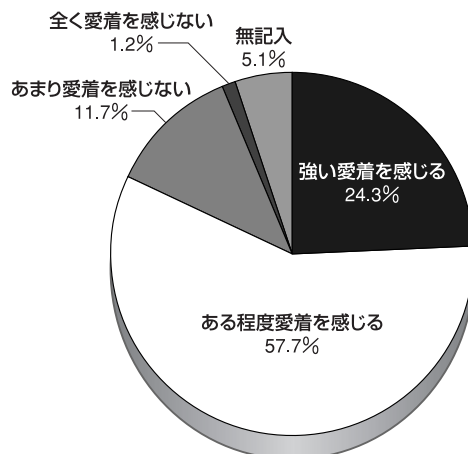
上越市第5次総合計画の改定に資する基礎資料を得るため、また、市民の意識や意向を様々な角度から把握し、まちづくりに反映することを目的に、上越市市民の声アンケートを実施しました。結果概要は、以下のとおりです。

項目	内容
調査時期	平成17年8月
調査区域	上越市域全域
調査対象	上越市内在住の満20歳以上の5,000人
抽出方法	住民基本台帳より無作為抽出
回収率	36.9%

### (1) 地域への愛着

#### ■ 地域に愛着を感じている市民は約8割。

「現在住んでいる地域に愛着を感じているか」という質問については、「強い愛着を感じる」が24.3%、「ある程度愛着を感じる」が57.7%で、合わせて約8割（82.0%）の市民が地域に愛着を感じている結果となっています。



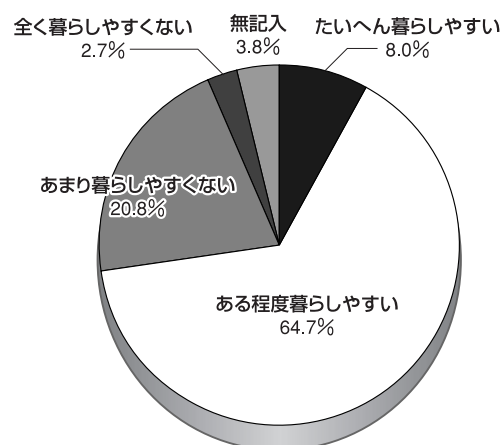
### (2) 現在の暮らしやすさ

#### ■ 暮らしやすいと感じている市民は約7割。

■ 暮らしやすさを感じる場所は「自然（緑）が豊か」「災害が少ない」、不便や不満を感じる場所は「老後の生活が不安である」「魅力のある働く場が少ない」など。

「現在の生活は暮らしやすいと思っているか」という質問については、「たいへん暮らしやすい」が8.0%、「ある程度暮らしやすい」が64.7%で、合わせて約7割（72.7%）の市民が暮らしやすいと感じています。

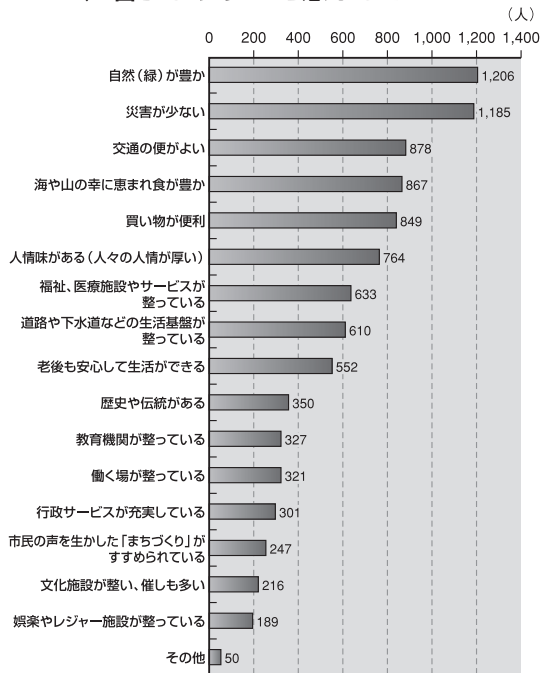
暮らしやすさを感じる場所については、「自然（緑）が豊か」が65.4%、「災害が少ない」が64.2%と多く、その他に、



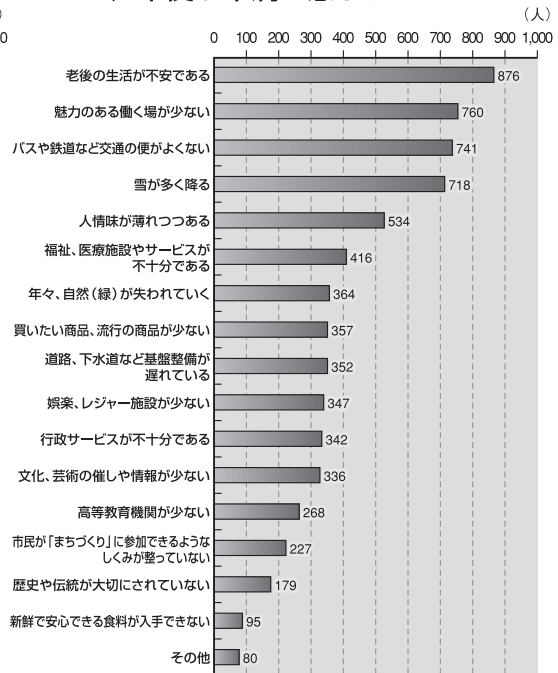
「交通の便がよい」(47.6%)、「海や山の幸に恵まれ食が豊か」(47.0%)、「買物が便利」(46.0%)の順となっています。

一方、生活で不便や不満に感じるところについては、「老後の生活が不安である」が47.5%と最も多く、次いで「魅力のある働く場が少ない」(41.2%)、「バスや鉄道など交通の便がよくない」(40.2%)、「雪が多く降る」(38.9%)の順となっています。

◆ 暮らしやすさを感じるころ



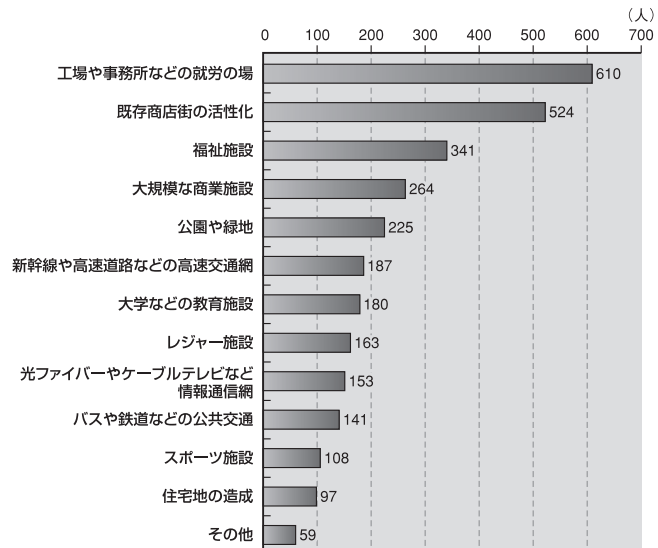
◆ 不便や不満を感じるころ



(3) 都市の魅力

■ 都市の魅力を高めるために必要な整備は「工場や事務所などの就労の場」「既存商店街の活性化」など。

「上越市が今後、都市の魅力を高めるために必要な整備は」という質問については、「工場や事務所などの就労の場」が61.0%と最も多く、次いで「既存商店街の活性化」、「福祉施設」となっています。



#### (4) 満足度と重要度の比較

■ 満足度と重要度の乖離が大きいのは「就業支援」「雪対策」「防災対策」など。

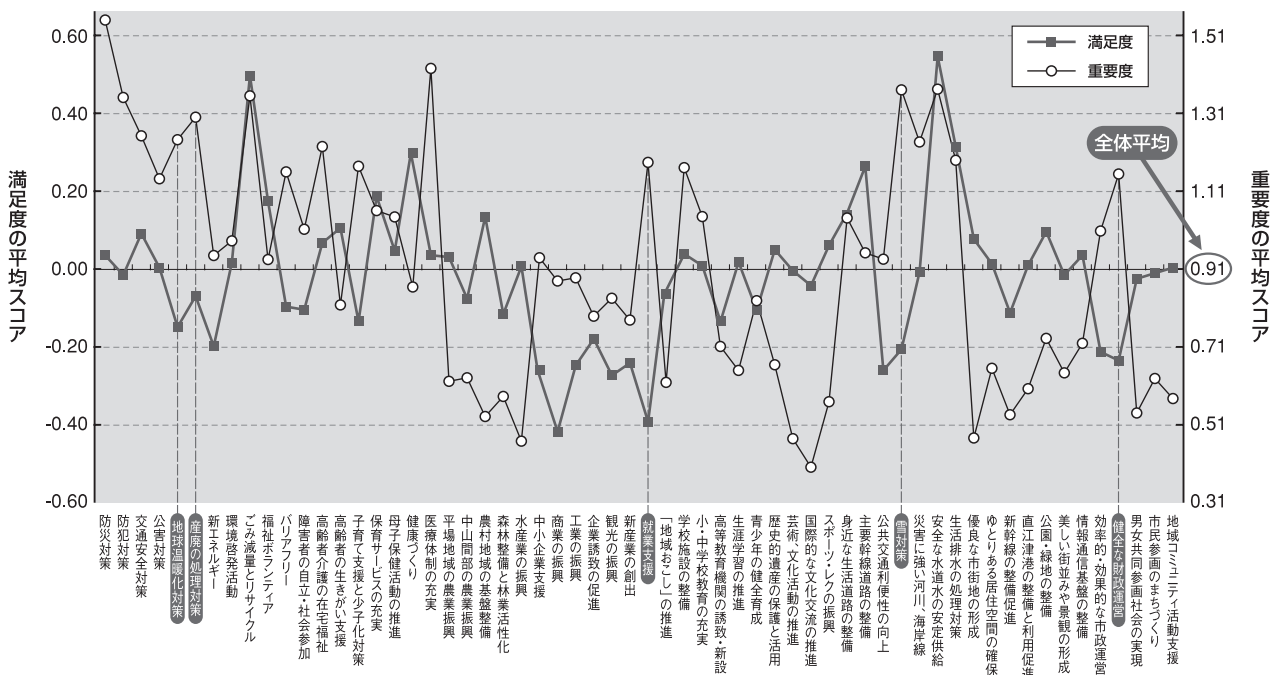
市民生活に関係の深い項目について、満足度と重要度を調査したところ、下表の結果となりました。

満足度の平均スコア※が低いもののうち、重要度との乖離が大きいものとしては、「就業支援」、「雪対策」、「地球温暖化対策」、「健全な財政運営」、「産廃の処理対策」、「防犯対策」などが挙げられます。

#### ◆ 満足度と重要度の平均スコア（上位および下位5項目）

評価	満足度	重要度
高い	① 安全な水道水の安定供給 (0.54)	① 防災対策 (1.54)
	② ごみ減量とリサイクル (0.49)	② 医療体制の充実 (1.42)
	③ 生活排水の処理対策 (0.31)	③ 雪対策 (1.37)
	④ 健康づくり (0.30)	安全な水道水の安定供給
	⑤ 主要幹線道路の整備 (0.26)	⑤ 防犯対策 (1.35)
低い	① 商業の振興 (-0.41)	① 国際的な文化交流の推進 (0.41)
	② 就業支援 (-0.39)	② 水産業の振興 (0.48)
	③ 観光の振興 (-0.27)	芸術・文化活動の推進
	④ 中小企業支援 (-0.25)	④ 優良な市街地の形成 (0.49)
	公共交通利便性の向上	⑤ 農村地域の基盤整備 (0.54)
		新幹線の整備促進

#### ◆ 満足度と重要度の平均スコアの比較



※満足度の平均スコア:「満足している」に+2、「やや満足している」に+1、「どちらともいえない」に0、「やや不満である」に-1、「不満である」に-2を与え、その平均点を算出したもの。重要度の平均スコアについても、満足度と同様の方法で算出した。

## (5) 目指すべきまちの姿

■ 目指すべき将来のまちの姿は「安全、安心」、「自然、環境」など。

「上越市が目指すべき将来のまちの姿を現す言葉は何か」という質問については、「安全、安心」が44.2%と最も多く、次いで「自然、環境」(36.1%)、「元気、活力」(28.3%)、「快適」(23.3%)、「福祉」(21.8%)の順となっています。

